

盛岡発

伊藤園が寄付金寄贈

被災地の支援を続ける飲料メーカーの伊藤園から県の「いわての学び希望基金」に寄付金300万円が贈られました。震災の翌年から看板商品「お〜いお茶」の売上の一部を岩手・宮城・福島の被災3県に寄付していて、支援総額は8億円に上ります。寄付金は震災で親を亡くした子どもたちの支援に役立てられます。(3/15 ニュースエコー)



宮古発

タイガーマスクが激励

プロレスブームの立役者でもある初代タイガーマスク・佐山聡さんと宮古市田老出身でキックの神様と呼ばれた名キックボクサー藤原敏男さんが県立宮古高校を訪れ、柔道部や空手部の生徒たちにマスクやタオルをプレゼントし、激励しました。佐山さんたちは震災発生直後から宮古での無料イベント開催や被災地の子どもたちを大会に招待するなど支援と交流を続けています。(3/17 ニュースエコー)



宮古発

リニューアルオープン

「三陸の観光復興を」目指し改装工事が行われてきた宮古市の浄土ヶ浜パークホテルがリニューアルオープンしました。リニューアルの目玉は「ダイニングレストラン最東端」と名付けられた太平洋の眺望が楽しめるレストランスペースの拡大です。本州最東端の海が目の前に広がり、直接浄土ヶ浜の潮風を体感できるオープンデッキも新たに設けられました。また、客室も要望が多かったツインタイプを増やすなど、74部屋全てを模様替えしました。(3/17 ニュースエコー)



大槌発

災害FM局が閉局

2012年3月31日から4年間、臨時災害放送局として東日本大震災で被災した住民にきめ細かな情報を伝えてきた大槌町の『おおつちさいがいえフエム』が閉局しました。最後の放送ではこれまで出演した人がゲストや電話中継で登場し、番組に花を添えました。(3/18 ニュースエコー)



大槌発

新消防署業務開始

津波で全壊した大槌消防署が旧役場庁舎のそばから、約1キロ内陸にある旧大槌中学校跡地に移転新築され、業務を開始しました。総事業費は12億円で災害対策室や太陽光発電施設も設置され、耐震性も強化されています。(3/19 ニュース)



大船渡発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

週は大船渡「FMねまらいん」の伊藤こずえさんが、大船渡のご当地ソフトクリームについて伝えてくれました。一つは「道の駅さんりく」の『柿ソフトクリーム』。大船渡産の「こえだ柿」をペースト状にして作られたものです。淡いピンク色で柿の甘味をほど良く感じるということです。もう一つは「しゃくなげのゆっこ五葉温泉」の『きびソフトクリーム』。日頃市町の農家が丹精込めて作った穀物の「きび」を使用し、ほんのり甘く、ちょっぴりほろ苦いソフトクリームということです。(3/23)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122